

学校感染症の報告書

岐阜県立恵那高等学校

年 組 番 氏名

| 種類 | ○印 | 病 名 | 出席停止期間の基準 ※ただし医師が伝染のおそれがないと認めたときは、この限りではない |
|-----|---------|-------------------------------|---|
| 第2種 | | インフルエンザ (型) | 発症した後5日を経過し、かつ解熱した後2日を経過するまで |
| | | 百日咳 | 特有の咳が消失するまで、または5日間の適正な抗菌薬療法が終了するまで |
| | | 麻疹 | 解熱した後3日を経過するまで |
| | | 流行性耳下腺炎 | 耳下腺、顎下腺又は舌下腺の腫脹が始まった後5日を経過し、かつ、全身状態が良好となるまで |
| | | 風疹 | 発疹が消失するまで |
| | | 水痘 | すべての発疹が痂皮化するまで |
| | | 咽頭結膜熱 | 主要症状が消退した後2日を経過するまで |
| | | 結核 | 症状により学校医等において感染のおそれがないと認めるまで |
| | | 髄膜炎菌性髄膜炎 | |
| 第3種 | | コレラ | 症状により学校医、その他の医師において伝染のおそれがないと認めるまで |
| | | 細菌性赤痢 | |
| | | 腸管出血性大腸菌感染症 | |
| | | 腸チフス | |
| | | パラチフス | |
| | | 流行性角結膜炎 | |
| | | 急性出血性結膜炎 | |
| | | (下記は条件によって出席停止の措置が必要と考えられるもの) | |
| | | 溶連菌感染症 | 抗生剤治療開始後24時間を経て全身症状がよくなるまで |
| | | 手足口病 | 発熱、口内疹などの急性期症状が消退して、全身状態の安定するまで |
| | | 伝染性紅斑 | 発疹のみで全身状態がよくなれば登校可能 |
| | その他の伝染病 | 症状が改善し、全身状態の良くなるまで | |
| | | | |

【出席停止期間】

年 月 日 () ~ 年 月 日 ()

(出席停止の上記基準に基づき、医師から登校を控えるように指示された期間)

【受診した医療機関名】

受診日 : 年 月 日 ()

* 登校時の確認事項 (□に✓してください)

- 医師の指示に従い十分休養し、健康状態が回復した。
- 発症日翌日より5日間が経過している。(登校可能は6日目から)〈インフルエンザの場合〉
- 解熱日翌日より2日間が経過している。〈インフルエンザの場合〉

以上に相違ないと責任をもって報告します。

年 月 日

保護者氏名

印